

# 川崎医療短期大学 広報誌 No.108

50<sup>th</sup> Anniversary  
Kawasaki Gakuen  
since 1970

## 特集

### 2020年度後期の本学における 教育と安全に対する取り組み

- 担任から卒業生へ／栄えある受賞者／  
年間キラリ賞表彰／学生表彰
- 教員受賞／看護科 継灯式
- 医療介護福祉科 介護実習開始式／  
介護福祉士養成給付型奨学生決定／短歌受賞
- 学友会活動／Web会議講習会
- インフォメーション

# 看護者の志



特集

## 2020年度後期の本学における教育と安全に対する取り組み

新型コロナウイルス感染症はまだまだ収束の兆しが見えませんが、コロナ禍によるさまざまな制約の中でも学生教育と学校安全に尽力しています。これらの取り組みの中から、新型コロナウイルス感染症対策、感染対策をしながらの防災訓練、キャンパスカミングデーのWEB開催、3校合同の教員研修会と、2022年度に新設される岡山キャンパス校舎棟をご紹介します。

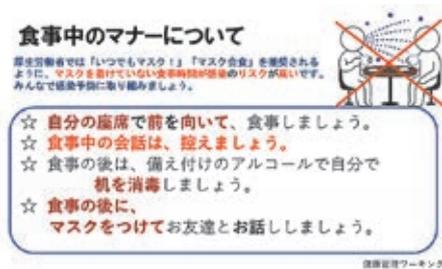
### 新型コロナウイルス感染症対策

本学では新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら、後期には全面的に対面授業を再開しました。11月には全国的に感染症が急激に拡大し、今後の爆発的感染が懸念されたため、11月末から、以下1～5のように感染症対策をより強化しました。教職員・学生一人ひとりが「感染しない」、「感染させない」という強い気持ちで行動しました。

1. 学生玄関と各教室入口にポスター掲示：「感染予防の徹底」
2. 各教室内にポスター掲示：自分の席で前を向いて食事をする等の「食事時のマナーと食後の消毒」、「教室内の換気」
3. 使用教室の常時換気と消毒の徹底：教室ごとに確認表を掲示し毎日チェック
4. エレベーターの人数制限
5. 担任による定期的な健康チェック表の確認

これらの対策で最も効果があったのが、エレベーターの人数制限です。床に足マークがあり見た目にも分かりやすいことから、エレベーター内の密を避けることができるようになりました。使用教室の常時換気も、室温低下に留意しながら行いました。

(健康管理WG 太田 栄子)



▲教室前のポスター掲示



▲EV内の足マーク

### 2020年度 防災訓練

12月9日(水)に、岡山県北部を震源とする震度5の地震が発生し、揺れがおさまったあとに教職員の誘導にしたがって避難するという想定で防災訓練を行いました。

当日、学内には学生と教職員あわせて335人がいました。その多くが校舎棟から坂道を下って避難しました。その後学生は安否確認メールを送信する体験をし、最後に橋原 彰夫学長から講評をいただきました。

避難は概ねスムーズに行えましたが、コロナ禍の中、山の上の校舎棟から体育館前の広場まで、密を避けながら避難したために時間がかかり、点呼が終了したときには16分が経過していました。さらに、一斉に安否確認メールを送ったためかインターネットに不具合が生じ、一部のメールですが、受信できない事態も起きました。これらは災害時にも起こりうるため、今後、避難や安否確認の方法を検討するうえで、重要な課題となりました。

地震を想定した防災訓練を本学では初めて行いましたが、学生たちの身を隠す行動は素早く、落ち着いていました。おそらく小中高校で繰り返し訓練を受けてきたためだと考えられます。訓練の反復が、学生たちの身を守ることに繋がると実感しました。

(学生部副部長 黒田 裕子)



▲体育館前広場への避難



▲机の下への迅速な避難

## 第1回キャンパスカミングデイ開催

2021年度専願区分の入学予定者を対象に、12月26日(土)に第1回キャンパスカミングデイが開催されました。本学では入学予定者に対して、入学前学習を課しています。この入学前学習がスムーズに進められるように、入学までの準備学習や入学前学習資料集の活用方法について説明をするキャンパスカミングデイを年2回実施しています。今回は新型コロナウイルスの影響を鑑み、ZOOMでのライブ配信となりました。

入学予定者29人が参加し、オープニングでは参加者全員の顔合わせがありました。そして、椿原 彰夫学長から「覚えるための学修方法」についてのお話があり、続いて入学前学習資料集の活用方法、理数系科目・英語・国語の解説がありました。最後に入学予定者からチャットで質問を受けつけ、多くの質問に教員が次々と口頭で回答しました。このキャンパスカミングデイを通じて、医療福祉人になる心構えができ、入学前から本学教職員との距離を少しでも縮めることができたのではないかと思います。第2回目は3月に開催予定です。新型コロナウイルス感染症が落ち着き、対面での開催ができることを願っています。

(看護科 沖田 聖枝)



## 3校合同の教員研修会

10月9日(金)に、本学において、川崎医科大学附属高等学校・川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学の3校合同教員研修会が開催されました。目的は、高等学校教育と大学基礎教育との接続における教科教育の向上で、国語と英語の教員計11人が参加しました。

国語科では、まず、附属高校の生徒対象に、医療福祉大学の北澤 正志准教授による小論文の書き方の公開授業が行われました。そのあとの研修会では、小論文指導に最も大切な読解力をつける方法として、活字を読ませる指導の実践報告があり、活発に意見が交わされました。

英語科の研修会では、医療福祉大学から、入学試験問題と入学前指導用問題集をもとに、入学後の指導についての実践が紹介されました。入学時点での個々の英語の能力において差が大きいことから、今後連携して、効果的な指導方法を模索していくことが確認されました。

大学の基礎教育について率直な意見が出され、充実した研修会となりました。今後の継続が期待されます。(副学長 名木田 恵理子)



▲国語研修会



▲英語研修会

## 岡山キャンパスについて

川崎学園創立50周年記念事業として、岡山市中心部の旧川崎医科大学附属川崎病院跡地に「川崎医療短期大学新校舎棟」と「川崎医科大学高齢者医療センター」が新設されます。隣接する「川崎医科大学総合医療センター」とあわせて「川崎学園岡山キャンパス」として整備が進んでいます。岡山キャンパスは、新たな教育・診療・研究の拠点として地域医療を支援する役割を果たしていきます。2022年4月から使用する「川崎医療短期大学新校舎棟」は、鉄筋コンクリート地上4階建てで、最新のAV機器を完備した大講義室の他に、各種実習室、多目的に利用できる大小のセルフラーニング室、明るく開放的な学生ラウンジを配置しています。



▲校舎棟外観



▲大講義室



▲学生ラウンジ

※完成イメージCG

# 担任から卒業生へ



看護科 3年担任  
樹本 朋子

ご卒業おめでとうございます。いよいよ春から実践者として看護の道を歩み始めることになります。3年後、10年後の未来には皆さんはどのような人生を歩んでおられるでしょうか。

本学での学生時代は楽しいばかりではなく、思うようにならないことで悩んだり、今までには経験がないような厳しいことや辛いこともあったりしたと思います。そのような学生生活の中で、若いあなた方は社会性や柔軟性を身に着けながら少しずつ着実に成長していきました。仲間に助けられて過ごした日々も、これからのあなた方を支える力になることでしょう。

この学生生活で学んだことに自信をもち、また、成長し続けることを誇りにしながら前を向いて歩んでください。これからも応援しています。



看護科 3年担任  
沖田 聖枝

ご卒業おめでとうございます。3年にわたる看護の学習は想像以上に厳しく、何度も逃げ出したいと感じたのではないのでしょうか。しかし皆さんは、仲間と助け合いながら多くの苦難を乗り越え、卒業という一つのゴールを迎えたと同時に、社会人としてのスタートラインに立ちました。

この先、皆さんは数多くの失敗に直面し、挫折することもあるでしょう。しかし、失敗は貴重な経験です。「失敗は成長への第一歩」と肯定的に捉え、自己の課題を一つずつ達成していきましょう。失敗を恐れるあまり指示待ち人間になるのではなく、自分で考え、行動する勇気を持ち続けてください。そして、どんな時も笑顔を忘れないでください。あなたの笑顔は周囲だけでなく、自分自身も支えてくれるはずです。今後の皆さんのご活躍を心からお祈りしています。



医療介護福祉科 2年担任  
熊谷 佳余子

ご卒業おめでとうございます。この1年間担任として8期生の皆さんと過ごし、多くの学びと楽しい思い出ができました。ありがとうございました。2年生の1年間は新型コロナウイルス感染症の影響で制限のある学生生活を過ごし、苦労やストレスを感じたことと思います。そんなコロナ禍での学生生活でも自分なりの楽しみや過ごし方を見つけて、感染予防を行いながら、多くの課題をクリアし、今日を迎えたことでしょう。この経験はきっとこれからの人生で役に立つと信じています。介護のプロフェッショナルとして働かれる皆さんは、2年間本学科で学んだ介護の知識や技術、さらに社会人としてのマナーやモラルを生かして、これからの輝かしい未来を歩んでください。どんな時も相手のことを気遣える優しさや心からの笑顔を忘れないでほしいです。

医療介護福祉科8期生の皆さんの活躍を心からお祈りしています。

## 栄えある 受賞者

令和2年度卒業証書・学位記授与式は3月15日に挙行され、「学業成績優秀で、品行がすぐれ、他の学生の模範とするに値する」と認められた学生に『学長賞』と『学科賞』が贈られます。

【学長賞】全卒業生のうち、特に優れた学生であると認められた場合に表彰されます。

【学科賞】各学科から1人が表彰されます。

### 学長賞



看護科  
秋葉 幸美

### 学科賞



看護科  
濱田 怜那



医療介護福祉科  
心石 光咲

## 年間キラリ賞表彰

年間キラリ賞は、大学生生活のこの1年、医療福祉人として勉学にも社会活動にもキラリと頑張りを見せた学生に贈られます。



看護科  
秋葉 幸美



看護科  
佐藤 柚



看護科  
野村 律月



医療介護福祉科  
植田 澄歌

## 学生表彰

日本私立  
看護系大学協会  
会長表彰



看護科  
福中 美羽

日本介護福祉士  
養成施設協会  
会長賞



医療介護福祉科  
石原 舞依

## 文部科学省「短期大学教育功労者表彰」を受賞

本学副学長の名木田 恵理子特任教授、副学長補佐・学生部長の新見 明子教授が、文部科学省「短期大学教育功労者表彰」を受賞しました。

この短期大学教育功労者表彰は、短期大学教育70周年を記念して、短期大学教育に長く従事し、その功労が顕著な者及び短期大学教育に特に功績があった者を文部科学大臣が表彰し、その功に報いるとともに、短期大学教育の発展に資することを目的としています。

名木田副学長は、副学長として各種事業を手がけ、ガバナンス改革を断行し、学長を補佐しながら学内のかじ取り役を実質的に担いました。新見副学長補佐は、学生部長として学生の安全安心を守るという重責を担い、関係者と綿密な連携をとりながら的確に実践しました。日本私立短期大学協会創立70周年記念式典の中で行う予定だった表彰式は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により中止となったため、11月26日（木）、本学において教職員の祝福の中、椿原 彰夫学長から表彰状が授与されました。本学の発展に貢献されましたお二人に、衷心よりお慶び申し上げます。



▲左から新見副学長補佐、椿原学長、名木田副学長

気が付けば、本学に奉職して40年以上が経っていました。長くいるというだけで短期大学教育に特段の貢献をしたわけでもなく、このような栄誉ある賞をいただき、恥ずかしい思いしております。今回の受賞で教員生活を振り返ってみて、いかに職場の仲間を支えられ、医療福祉人を目指す学生との出会いに励まされてきたかということ再認識いたしました。皆様への感謝の気持ちを新たに、残りの年月を精一杯励んでいこうと思っております。  
(副学長 名木田 恵理子)

このたび、短期大学教育功労者として表彰されました。これもひとえに恩師の方々をはじめ、皆様のご支援の賜物と感謝申し上げます。長く教育に携われた原動力は、学生たちの伸びやかな感性に刺激を受け続けてきたことにあると感じています。現在は学生部長を拝命し、多岐にわたる課題に取り組んでおりますが、今後も学生が安心して成長できる環境を整え、地域社会に貢献できる人材育成に精進してまいります。  
(副学長補佐・学生部長 新見 明子)

## 看護科トピックス

### 継灯式



11月7日（土）に、看護科の継灯式が本学200号大講義室で挙行了れました。今年度は新型コロナウイルス感染症のため、継灯式の開催が危ぶまれていましたが、感染症対策を徹底して、無事に挙行することができました。

式典では、2年次生133人が一人ひとりナイチンゲール像から看護の灯火を受け継ぎ、キャンドルの明かりの中で、学生代表の大澤 優華さん、丸谷 菜月さんの2人がナイチンゲール誓詞を唱和しました。岡田みどり看護科主任からは、「実習では知識と技術に加えて、常識的・

倫理的な判断と行動が必要です。特に今年度は新型コロナウイルス感染症により、臨地実習に出られない大学や専門学校がほとんどだと聞きます。そのような状況下においても臨地実習ができることに感謝の気持ちを忘れず、実習に臨んでください」と激励の言葉が贈られました。学生決意の表明では、代表の筆谷 あすみさんが、「新型コロナウイルス感染症によって慣れない環境下で勉強をしていますが、改めて看護師への道を一歩ずつ歩むことができます。基礎看護学実習Ⅱでは、今までの学びを実践の中で生かし、信頼される看護が提供できるように知識と技術の向上に努め、常に笑顔で患者様を一番身近に守り支えられる看護師を目指します」と、臨地実習に臨む決意を述べました。11月末から始まる基礎看護学実習Ⅱ（初めて患者さんを受け持ち看護実践する実習）を前に、大きな一歩を踏み出す式典となりました。

(看護科 掛屋 純子)



## 医療介護福祉科トピックス

### 2020年度 医療介護福祉科1年 介護実習開始式

今年度は、新型コロナウイルスの影響により前期の介護実習が学内実習となり、1年生にとっては後期の介護実習が初めての学外実習となりました。そのため、例年以上に期待と不安を抱えるなかで、10月27日(火)に介護実習開始式を挙行了しました。

椿原 彰夫学長の前で、一人ひとりの学生が実習に向けた宣誓を行いました。学生たちの言葉からは、入学後から学んできた知識と技術を実践したいという意気込みが伝わってきました。

最終実習を終え、式に参列した2年生からは、学内での学びを実践することの難しさとともに、学内の学びを振り返ることの大切さを聞くことができました。

介護実習指導者の講話では、実習生としての心構えが述べられ、また、実習に向き合うためには目的意識

が必要であるため、学ぶ姿勢をもって主体的に取り組むようにとの助言がありました。初めての実習に向けた不安もあると思いますが、実習で出会うであろう利用者に想いを馳せながら、意欲を高めることができました。

(医療介護福祉科)



### 一般社団法人生命保険協会 介護福祉士養成給付型奨学生決定

生命保険協会では、介護福祉士の国家資格の制度化を契機に、介護の専門職として期待される介護福祉士の養成を支援する目的で、給付型奨学金制度を1989年度から実施しています。この奨学金は、介護福祉士を目指して勉学する人を支援するためのものであり、介護福祉士養成校の最終学年に在籍する学生を対象に、将来介護専門職として活躍する志をもった学生が推薦されます。今年度は、医療介護福祉科2年生の心石 光咲さんに決定されました。心石さんは、地元での就職も内定し、理想とする介護福祉士に向けて、日々努力をしています。

(医療介護福祉科 三宅 美智子)



▲医療介護福祉科2年 心石 光咲さん

### 短歌受賞報告

医療介護福祉科の1年生と2年生が、介護への思いを短歌に託し、「令和2年度 心豊かに歌う 全国ふれあい短歌大会」(社会福祉法人 宮崎県社会福祉協議会主催)に応募しました。その結果、1年生の岡崎 美里さんが「介護者の部」で佳作を受賞しました。

岡崎さんは、出校停止により実現されなかった施設実習に思いを馳せながら、遠隔授業で勉学に励む自身の姿を率直に詠んでいます。

#### 岡崎さんの作品

コロナ禍で行けぬ実習無念なり  
早く行ける日待ち望みつ



▲医療介護福祉科1年 岡崎 美里さん

## 学友会活動

学友会では学内外でいろいろなイベントを企画・運営しています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、そのほとんどが中止になりました。そのなかで学友会では以下のような活動を行いました。

### 来年度の学園祭にむけて

医科大学、医療福祉大学、リハビリテーション学院と合同で、学園祭を企画・運営しています。今年度は中止となってしまいましたが、来年度のイベント業務で困らないように、先輩方から申し送られた内容をもとに引き継ぎ書を作成しました。来年度こそ在學生や地域の皆様楽しんでいただけるような学園祭が開催できるように願っています。

(2020年度学園祭実行委員長 看護科2年 高橋 佳香)



▲学友会OBと来年度学園祭にむけた引き継ぎの会議

### 安全パトロール

例年は2か月に1回、地域を見守る安全パトロールを行っています。今年度は、12月24日(木)に本学から中庄駅までの区域で清掃活動と安全パトロールを実施しました。思いのほかゴミが多くて驚きましたが、通学路がきれいになり、とてもすがすがしい気持ちになりました。

(2020年度安全パトロールリーダー 看護科2年 各務 ひかり)



▲安全パトロール

### クリスマスイベント

毎年12月にクリスマス会を行っていますが、今年度は会を中止し、全学生にお菓子をプレゼントしました。

どうすれば喜んでもらえるかわからず、戸惑うこともありました。しかし、新しいことを企画し、学友会メンバーで力を合わせていろいろと調整や準備を行ったことは、良い経験になりました。来年度は、みんなで楽しいクリスマス会が行えるよう願っています。

(2020年度学友会副委員長 看護科2年 佐藤 陽菜)



▲クリスマスプレゼントの準備

### 新役員紹介

皆さん、こんにちは。学友会委員長を務めることになりました赤木 真衣です。今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行によって学園祭やスポーツ大会などを行うことができませんでした。そのため活動経験が少なく不安ではありますが、1年間精一杯頑張ります。また、学友会一同、学生の良き見本となれるように行動していきたいと思えます。皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

(2021年度学友会委員長 看護科1年 赤木 真衣)



▲学友会新委員長 赤木 真衣さん



▲学友会新役員

※写真撮影時のみマスクを外しています

## Web会議のためのTeams講習会

岡山でも新型コロナウイルス感染症の影響が深刻となり、より徹底した感染拡大防止対策が必要になっています。本学では、キャンパス内感染を避けるために、4月には感染防止を工夫して対面授業を行いました。緊急事態宣言発出後はWebを活用して全面的な遠隔授業を行いました。最近では、教職員の会議も密になりやすいため、Web会議の促進が求められています。Web会議は、2022年度の岡山キャンパス移転後にも必要な会議形態となります。

そこで、12月24日(木)にFD・SD委員会、遠隔授業WGの共催による「Web会議のためのTeams講習会」を、遠隔授業WG責任者である重田 崇之を講師として、Web会議形式で開催しました。



教職員はそれぞれの研究室や準備室などで受講しました。最初にWeb会議のメリット・デメリット、一般的なアプリの紹介、よくあるトラブル例やマナーの解説をいたしました。その後はグループに分かれて、疑似的なWeb会議のシミュレーションを行いました。最初は音が聞こえないなどのトラブルもありましたが、うまくいき始めると「楽しい」「意外と簡単」という感想がありました。Web会議を用いれば、学内だけでなく学外の方とも気軽に会議ができます。この講習会が、新しい形態の会議に向けた第一歩となればと思います。

(遠隔授業WG責任者 重田 崇之)



## 医療介護福祉科 LINE公式アカウント 友だち募集中

医療介護福祉科では2021年度から3年制に移行します。プラス1年の3年次に、5週間の本格的な病院実習を導入します。これは他の養成校ではまずありません。チーム医療の一員として活躍する介護福祉士になるために、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、医療ソーシャルワーカーなどと一緒に、病院で働く介護福祉士の役割を学びます。

今、病院ではチーム医療の一員として活躍できる「実践的な医療の知識を持った介護福祉士」が求められています。本学科は、そのような医療に貢献する介護福祉士を育てていきます。

さあ、気になったあなた!詳しくは、川崎医療短期大学 医療介護福祉科 公式LINEアカウントからお友達登録しましょう!!

これまでの介護福祉士のイメージとは違う、新たな介護福祉士についてご紹介します。卒業生もぜひLINE登録をお願いします!

LINE公式アカウント

## 友だち募集中

@097ajiei

今までのイメージと違う介護福祉士って、  
なんなんだろう。

川崎医療短期大学 医療介護福祉科



うれしい情報をLINEでお届け!

## OPEN CAMPUS 2021

## オープンキャンパス 2021 開催スケジュール

●川崎医療短期大学オープンキャンパス (受付: 本学にて)

●合同オープンキャンパス (受付: 川崎医療福祉大学にて)

開催日時
5月22日(土) 13:00~16:00
8月21日(土) 13:00~16:00
10月16日(土) 10:00~15:00
10月17日(日) 10:00~15:00

学園祭同時開催!

川崎医療短期大学・川崎医療福祉大学・川崎リハビリテーション学院の **3校合同開催**

開催日時
3月28日(日) 午前の部 9:30~12:00 午後の部 13:00~15:30
6月20日(日) 10:00~15:00
7月25日(日) 10:00~15:00

事前申込制 (今回の申込期間は終了しました)

なお、学校見学に関するお問い合わせは、事務室までご連絡ください。[TEL]086-464-1033(受付・平日9:00~16:00、土曜9:00~11:30)

- ◆体験・模擬講義、入試概要説明、入試相談など、豊富なコンテンツ!
- ◆参加された方に記念グッズなどプレゼント!
- ◆当日JR中庄駅から往復無料バス運行(10月を除く)
- ◆駐車場あり(当日無料)

新型コロナウイルス感染症の影響によりオープンキャンパス他の予定が変更となる場合がありますので、事前にホームページ等でご確認ください。  
<https://j.kawasaki-m.ac.jp/>

### 主要行事 (4月~8月)

4月	1日 新入生オリエンテーション (~ 6日)
	3日 入学式
	7日 授業開始
	12日 看護科3年臨地実習開始 (~ 9/28)
5月	12日 医療介護福祉科2年介護実習Ⅲ開始(毎週水曜) (~7/14)
	15日 スポーツ大会
	25日 医療介護福祉科1年介護実習Ⅰ-1開始(毎週火・水曜) (~6/23)
22日 オープンキャンパス	
6月	1日 学園創立記念日
	20日 3校合同オープンキャンパス
7月	25日 3校合同オープンキャンパス
	31日 前期定期試験 (~ 8/12)
8月	13日 夏季休業 (~ 9/20)
	21日 オープンキャンパス

### 2021年度 総合型選抜結果

試験日: (一次審査) 書類選考 合格発表: (一次通過者) 10月1日(木)  
(二次審査) 10月10日(土) (合格発表) 11月2日(月)

	看護科	医療介護福祉科	計
募集人員(人)	50	25	75
志願者数(人)	52	4	56
出願倍率(%)	1.0	0.2	0.7
合格者数(人)	42	4	46

### 2021年度 学校推薦型選抜(併願)結果

試験日: [A日程] 12月13日(日) 合格発表: 12月19日(土)  
[B日程] 12月14日(月)

	看護科		医療介護福祉科		計
	A	B	A	B	
募集人員(人)	15		4		19
志願者数(人)	46	43	5	3	97
出願倍率(%)	5.9		2		5.1(平均)
合格者数(人)	38	37	5	3	83

### 2021年度 学校推薦型選抜(専願)結果

試験日: 11月14日(土) 合格発表: 12月1日(火)

	看護科	医療介護福祉科	計
募集人員(人)	23	15	38
志願者数(人)	32	4	36
出願倍率(%)	1.4	0.3	0.9
合格者数(人)	26	4	30

### 2021年度 一般選抜前期結果

試験日: [A日程] 2月1日(月) 合格発表: 2月6日(土)  
[B日程] 2月2日(火)

	看護科		医療介護福祉科		計
	A	B	A	B	
募集人員(人)	30		4		34
志願者数(人)	51	31	3	1	86
出願倍率(%)	2.7		1.0		2.5(平均)
合格者数(人)	44	29	3	1	77

### 川崎医療短期大学広報誌 「若きいのち」(108号)

2021年3月発行

編集発行: 広報誌作成ワーキンググループ

熊野 一郎 (看護科・責任者)

三宅 美智子 (医療介護福祉科)

見尾 久美恵 (看護科)

石原 律子 (事務室・書記)

写真協力: 二葉写真館

印刷: 友野印刷株式会社

皆さんからのご意見・ご要望をお待ちしております。

〒701-0194 倉敷市松島316

川崎医療短期大学 広報誌作成ワーキンググループ

電話: 086-464-1032 (事務室)

Eメール: kouhou@jc.kawasaki-m.ac.jp

ホームページ <https://j.kawasaki-m.ac.jp>

### 編集後記

今年度は、新型コロナウイルス感染症に翻弄された1年間でした。様々な行事が中止もしくは縮小され、学外実習さえも中止を危惧しながら実施することになりました。幸い、コロナ禍の中でも後期には対面授業が可能となり、静寂に包まれた学舎に再び学生の元気な声が戻ってきました。感染症対策を取りながらの授業や行事に最初は戸惑いもありましたが、次第に新しい生活様式に慣れてきました。

本号では、コロナ禍の中でも行うことのできた行事やトピックスをまとめました。学生の輝かしい笑顔と姿を見ていただければ幸いです。今後も引き続き新型コロナウイルスとの共存を強いられます。今まで当たり前になっていたことができなくなり、ストレス発散の方法やコミュニケーションにも、発想の転換が必要となります。感染予防を第一に考えて、安全で楽しい「巣ごもり生活」を、お互いのために考えていきたいと思ひます。

最後になりましたが、ご多忙中にもかかわらず、快く記事を執筆してくださいました皆様(医療介護福祉科 三宅 美智子)に深く感謝申し上げます。